

# 読む！読む！読む！

すなお

チャレンジ

なかよし

南陽市立沖郷小学校  
第3学年便り 6月30日号

## 児童理解旬間について

児童理解旬間は、お子さんと担任との個別面談期間のことです。放課後に時間をとり、学級全員のお子さん一人ずつ話し合いをします。学校生活で困っていることや解決策などを話し合います。楽しいことやがんばっていることも聞き、褒めるきっかけにもしたいと思います。

7月4日(火)、7月6日(木)、7月7日(金)、7月10日(月)の4日間で行います。今年度3年生は、面談をする児童だけ下校時刻をずらすのではなく、全員が放課後の時間に残ります。下校時刻を15:40にし、その日に個別面談を行わない児童については宿題をして待つようにしたいと思います。都合が悪い場合は、連絡帳でお知らせいただくようにお願いします。

今週配付したいじめアンケートですが、7月3日(月)までとなっております。ご協力よろしくお願いたします。

## 学習強調週間の取り組みありがとうございました

6月19日~23日まで学習強調週間の活動に取り組んでいただき、ありがとうございました。それぞれのご家庭と一緒に計画を立ててくださったり、メディアとの付き合い方を考えてくださったりと、お子さんも日々の学習を見直すきっかけにできたのではないかと思います。取り組みの感想をいくつか紹介します。3日(月)に、NRTテストの結果を配付します。お子さんと一緒にご確認ください。封筒は7日(金)まで学校に持たせてください。



### 《取り組んでの感想》

- 学習もけっこうできたし、ゲームはそんなにしなかったのが良かったです。メディアを30分にしたいです。
- カードがなくなっても生活リズムを整えて、過ごしたいです。
- 言われなくてもできなかったものもあったので、次からはしっかり自分からできるようにしたいです。
- 学校の準備を自分からやりたいと思いました。音読も△だったから、なくしたいです。
- 学年×10分以上学習できたのが良かったです。宿題を全部終らし、テレビを見ずにこれからも学習をしたいです。

### ポプラ賞獲得へ向けて、鍵盤ハーモニカの練習を頑張っています！

